

**平成24年度 事務事業評価シート**

<b>事業の概要</b>	事務事業名	補助教材整備事業						担当部	教育委員会事務局									
	会計区分	一般会計			事業類型	法定受託系	担当課	学校教育課										
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	学校教育係									
	総合計画 分野別計画	主目的	4 教育文化		16 学校教育		1 教育を支える学習環境を整備する											
		副目的																
	予算区分	款	10	項	1	目	3	大	2	中	2							
	根拠法令・個別計画	学校教育法 地方教育行政の組織及び運営に関する法律																
	実施・運営方法 ※費用合計に占める 経費の内訳(割合)	直接実施・ 運営	99 %		委託	1 %		助成	0 %									
	目的 (対象をどの様な 状態にするのか)	授業に必要な教科書、指導書および副読本を配布・活用し、良好な学習指導を行う。																
	内容 (手段)	<p>○授業で使用する教科書、指導書を購入し、教員へ給付した。(平成23年度は、全改定された、中学校教科書及び指導書を購入した。)</p> <p>○授業で使用する副読本を購入し、教員、児童・生徒へ給付した。</p> <p>○小学校社会科副読本「こまき」を編集・印刷し、教員、児童・生徒へ給付した。 (編集及び原稿作成業務は、小牧市小中学校社会科副読本編集委員会へ委託した。委託料:539千円)</p> <p>【教科書・指導書】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校:国語、書写、社会、地図、算数、理科、生活、音楽、図画工作、家庭、保健</li> <li>・中学校:国語、書写、社会(地理、歴史、公民)、地図、数学、理科、音楽(一般、器楽)、美術、保健体育、技術、家庭、英語</li> </ul> <p>【副読本等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校:明るい心、観察と実験、健康手帳、わたしたちの安全、家庭科ノート、たのしい体育、はばたく大愛知、こまき、白地図、夏休みの日誌、冬休みの日誌</li> <li>・中学校:中学体育実技、中学私たちの安全、生活と進路、明るい人生、実験と観察、健康手帳、はばたく中学生、小牧、白地図、夏休みの日誌、冬休みの日誌</li> </ul> <p>【直接経費】</p> <table border="0"> <tr> <td>教科書・指導書等購入費</td> <td align="right">28,989千円</td> </tr> <tr> <td>副読本等購入費</td> <td align="right">24,481千円</td> </tr> <tr> <td>社会科副読本こまき印刷製本費</td> <td align="right">3,478千円</td> </tr> <tr> <td>社会科副読本指導資料編集委託</td> <td align="right">540千円</td> </tr> </table>										教科書・指導書等購入費	28,989千円	副読本等購入費	24,481千円	社会科副読本こまき印刷製本費	3,478千円	社会科副読本指導資料編集委託
教科書・指導書等購入費	28,989千円																	
副読本等購入費	24,481千円																	
社会科副読本こまき印刷製本費	3,478千円																	
社会科副読本指導資料編集委託	540千円																	
受益者負担	無																	

		単位	H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24予算額		
<b>コスト</b>	<b>費用</b>	直接経費	千円	35,169	70,918	57,488	34,000	
		正職員	従事者数	人	0.25	0.25	0.25	0.25
			人件費	千円	1,329	1,329	1,329	1,329
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計		千円	36,498	72,247	58,817	35,329
	対前年比		%		197.9	81.4	60.0	
<b>財源</b>	一般財源		千円	36,498	72,247	58,817	35,329	
	国・県支出金		千円	0	0	0	0	
	その他財源		千円	0	0	0	0	

業	活動指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	副読本の種類	種	目標		—	—	—
実績				21	21	21	
児童生徒数	人	目標		—	—	—	—
		実績		13,753	13,604	13,605	
績	成果指標名	単位		H21	H22	H23	H24
			配布した副読本の授業への活用率	%	100	100	100
			目標				
			実績				

事業の自己評価	平成23年度の実施結果	事業の達成状況	必要最低限数を把握し、購入、給付をしており、適切に事務がすすめられている。副読本(補助教材)を利用することで、教科書の理解をより一層推進している。				
		事業実施における課題等	クラス数の増加等による教科書・指導書必要数の見込みの把握が容易でない。				
		事業を縮小・廃止したときの影響	教員が円滑に教育活動を行ううえで、教科書、指導書、副読本の配布は必要不可欠であり、事業の廃止・休止は考えられない。				
今後の事業の方向性	方向性の判定	現状維持					
	判定理由	教科書、指導書、副読本の配布なくして、教員が円滑に教育活動を行うことは不可能である。良好な学習指導を行うために、本事業は必要不可欠であり、一定の教育水準を確保するため、これまでどおり実施する。					
	改善案等	これまでの実績等を確認しながら、慎重に必要な見込数を把握する。					

二次評価	方向性の判定	判定理由
	現状維持	一次評価のとおり。